

令和7年11月6日

気候危機対策会議

(令和7年度 第1回)

議題

1 気候変動の現状と適応策について

<説明資料>

[「日本の気候変動2025」](#) (文部科学省 気象庁)

[「気候変動適応についてのスライド集」](#) (気候変動適応情報プラットフォーム)

<参考>

動画 [「地球温暖化と将来予測」](#) (国土交通省 気象庁)

動画 [「こんにちは、適応策」](#) (国立環境研究所)

2 気候変動適応策の取組みに関する調査について (依頼)

3 その他

【事務局】環境政策部環境政策課

各部長あて

環境政策部 中西 成之

気候変動適応策の取組みに関する調査について（依頼）

当区では、「世田谷区地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、地球温暖化対策として、地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出を抑制する「緩和策」の取組みを進めています。

近年、夏季の気温がより上昇し暑熱期間が長期化するなど、地球温暖化は、新たなフェーズに入ったとも言われています。今後さらに、猛暑や気候変動によるリスクの高まりが想定されることから、様々な影響に備え、回避・軽減を図る「適応策」を強化する必要があります。

そのため、当区における「適応策」の推進に向けて、下記のとおり調査を行います。ご協力をお願いします。

記

1 地球温暖化対策における「適応策」とは

「適応策」は「気候変動の影響による被害を回避・軽減する」方策のこと。

持続可能な発展の下で、気候上昇を抑えるためには、温室効果ガス排出量を削減する「緩和策」にこれまで以上に取り組むとともに、あわせて気候変動の影響による被害を回避・軽減する「適応策」にも、より一層力を入れていく必要があります。

緩和策とは	適応策とは
原因を少なく	影響に備える
(例)	(例)
節電・省エネ	熱中症予防
温室効果ガスを減らす	感染症予防のため虫刺されに注意
再生可能エネルギーの活用	災害に備える
ZEVの普及	水利用の工夫
森林を増やす	高温でも育つ農作物の品種開発や栽培

「適応策」については、以下の動画、資料をご参照ください。

(動画) [「地球温暖化と将来予測」](#) (国土交通省 気象庁)

[「こんにちは、適応策」](#) (国立環境研究所)

(資料) [「日本の気候変動 2 0 2 5」](#) (文部科学省 気象庁)

[「気候変動適応についてのスライド集」](#) (気候変動適応情報プラットフォーム)

2 調査の目的

適応策の推進に向けて、以下を目的とします。

- (1) 各所属が実施している業務に関連し、気候変動の影響の「回避・軽減」を行っている取組みを共有することで、関連のある業務における利用者、スタッフ等への対応や、設備等への対応について、各所属が相互に参照し、適正化に生かす。
- (2) 猛暑等の気候変動の影響を受け、業務を執行する上で抱えている課題等を把握し、共通の課題等については、統一的な方向性も含め、対策等を検討する。

3 回答について

(1) 適応策の分野

適応策の分野は、下表のとおりとします。

各所管が、適応策としては意識せずに実施している業務も含め、該当するものを広く記入してください。

分野	影響	(参考) 適応策の例
健康	熱中症、感染症（蚊などの分布可能域や活動期間の変化）	熱中症対策、蚊媒介感染症対策 各課が業務を実施する上で行っている利用者、事業スタッフ等への暑さ対策や、設備等への対応など（啓発等も含む）
農	発育不良、果菜類の着果不良、極端な気象現象による農地への影響	農作物の高温対策、農業改良の普及
水	水資源への影響、水環境（水温・水質・濁度等）への影響	水環境のモニタリング
自然	生物多様性への影響、外来種の侵入、みどりへの影響	生物多様性の保全、外来種のモニタリング、緑化の推進
災害	豪雨の増加、海面水位の上昇、台風の巨大化、土砂災害	水害時の避難所整備、河川・道路等のハードの整備、雨水貯留層の設置
産業	労働環境の変化や原材料の収量・品質の低下、設備の維持管理へのコスト増	事業者の意識調査、事業者向けの普及啓発
その他	上記分野以外で、気候変動への「回避・軽減」として各所管が実施しているもの	

(2) 調査票

以下の庁内共用フォルダに「調査票」へ記入してください。

- 庁内共用フォルダ＞17 環境政策部＞01 環境計画課＞020 計画＞適応策＞①調査・調査票（Excel）は、部ごとにブックを作成しています。
- ・各 Excel 内のシートにある「記入例」を参照し、記入してください。
- ・データの持ち去り、誤登録等のないよう、ご注意ください。

(3) 提出方法

- ・各部庶務担当課が、入力の進捗について取りまとめ、部内全課の入力が終わったら、「調査票」のファイル名の先頭に「●」をつけてください。

(例)「環境政策部」→「●環境政策部」

※メールでの送付は不要です。

(4) その他

- ・回答後に、より詳細な確認を要する課についてはヒアリングを実施します。
- ・共通の課題等について、関連する所属と意見交換や、検討する場を設ける場合があります。ご協力をお願いします。

4 回答期限

令和7年11月21日(金)

5 今後の予定

令和7年12月 各課ヒアリング(必要な場合)

12月～2月 課題の検討

令和8年 1月 気候危機対策会議(経過報告)(予定)

3月 気候危機対策会議(とりまとめ結果の報告)

【本件担当】

環境政策部環境政策課 近藤・原田

電話03-6432-7131(直通)

(内線60-208)

気候変動適応策 調査票

作成者氏名	
内線番号	
該当あり／なし	

記入例

通知文「3. 回答について」に記載の「適応策の分野」の表を参考に、各所管で「適応策」に該当する業務を記載いただき、対策を講じる上で課題と感じていることをご記入ください。

対策を講じる上で課題になっていること等がございましたら、ご記入ください。

←適応策に該当する事業が無かった場合(記載する内容がなかった場合)は「該当なし」を選択してください。

部名	課名	分野	事業名・取組み等	適応策の内容	適応策の対象者	課題
	〇〇課	健康	〇〇まつり	・熱中症対策を踏まえた開催時期や開催時間を設定している。 ・イベントスペースにクールスポットを設置している。	来場者	環境省による「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」に基づき実施しているが、庁内に統一的な方向性がないため、実施にあたって判断に迷うことがある。
	〇〇課	健康	〇〇まつり	・暑熱対策のため、スタッフ用に、扇風機付きジャケットを購入した。	スタッフ	
	〇〇課	健康	〇〇施設の運営	熱中症予防として、 ・ミスト等の暑熱対策設備の導入 ・利用時間等を▲時～▲時に変更した。(▲月～▲月)	施設利用者	
	〇〇課	健康	●●センターの高齢者個別訪問	・熱中症リスクの高い高齢者に対して熱中症予防を行うため、個別訪問を実施している。 ・訪問時に、注意点を書いたチラシを渡している。 ・熱中症を懸念される方には、水のボトルを提供している。	高齢者	
	〇〇課	健康	お休み処の設置	気軽に休憩や水分補給ができる「お休み処」を設置している。 ・設置個所：区内▲▲箇所(出張所・まちづくりセンター等、高齢者・障害者施設、調剤薬局等) ・一部施設にはボトル缶飲料を用意し、炎天下の外出時の休憩および水分補給の機会を提供	区民	
	〇〇課	健康	新BOP	・「暑さ指数計測機」(温度・湿度等を計測できる機器)を校舎に設置しており、気温の高い日は、屋外での活動をやめるなど判断している。	小学生	
	〇〇課	健康	小学校遊び場開放	・開放を実施する委員会スタッフに対し、環境省塔等のHPを確認するよう示し、熱中症警戒アラート等の発表があった場合の中止の判断について、一覧表をマニュアルに記載し、周知している。	幼児、小学生	
	〇〇課	健康	区立小学校	・体育館にエアコンのなかった学校に、エアコンを設置した。 ・例年、●月に実施していた、「●●」を、●月実施に変更した。 ・水泳の授業を「…」のように変更した。	小学生	
	〇〇課	健康	区立中学校	・体育館にエアコンのなかった学校に、エアコンを設置した。 ・制服の規定を「…」のように変更した。 ・夏休みの部活動を、早朝から実施している。 ・水泳の授業を「…」のように変更した。	中学生	
	〇〇課	健康	蚊媒介感染症対策の周知啓発	デング熱等、蚊を媒介とする感染症に対する周知・啓発を行っている。 (具体例なども記載：周知方法や、部数など)	区民	
	〇〇課	健康	大気汚染の調査	気温上昇により様々な汚染物質の濃度が変化していないかの調査を行っている。 (調査方法等も具体的に記載)	区民	
	〇〇課	農	農産物生産力の強化	高温対策として、新品種の導入や、栽培技術向上の支援を行っている。 (具体例なども記載)	農業者	
	〇〇課	農	農地の保全	農業公園としての整備や、都市農地賃借制度の活用等により、農地の保全を支援している。 (具体例なども記載)	—	
	〇〇課	水	河川の水質調査	河川環境を把握するために水質調査や、水生生物の生息状況を調査している。 (具体例なども記載：実施時期や対象地域、成果物、公表方法など)	—	
	〇〇課	自然	生きもの調査	生物多様性の保全のために世田谷区内にどのような生き物がいるか調査している。 (具体例なども記載：実施時期や対象地域、成果物、公表方法など)	—	
	〇〇課	自然	みどりの資源調査	緑化を推進するため、区のみどりの状況を調査している。 (具体例なども記載：実施時期や対象地域、成果物、公表方法など)	—	
	〇〇課	災害	水害時の避難所運営	大雨により洪水や土砂災害等に備え、避難所運営体制を整備している。 (具体例なども記載)	—	
	〇〇課	災害	水害ハザードマップの作成	浸水の予想される区域や浸水の程度、避難所等の情報を記載した世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップを作成し、配布している。 (具体例なども記載：公表方法や、作成部数など)	区民	
	〇〇課	災害	雨水流出抑制対策	民間施設の建設時の雨水流出抑制施設設置の指導や、「雨水タンク」設置費用の助成を行っている。 (具体例なども記載：実績数値など)	区民	
	〇〇課	産業	労働者の熱中症予防の啓発	企業に対して労働安全衛生規則の周知を行っている。 (具体例なども記載：)	労働者	
	〇〇課	産業	事業者への意識調査・啓発	アンケートにより企業における気候変動対策を調査し、先進的な取組みについて事例周知を図っている。 (具体例なども記載：実施時期、対象数、周知方法など)	企業	

同じイベントでも、対象者が異なる場合は、行を分けて記載してください。

所属名と実施している施設等の名称が異なる場合は、施設の名称を事業名等に記載してください。

・複数ある施設(保育園や、児童館、学校、高齢者施設等)は、全体での取り組みをまとめて記入してください。(すべての施設でやっていないものも、まとめて記載して構いません。)
・1か所や少数か所の施設だけで特徴的な取り組みをしている場合は、「●●保育園」など、施設の名称を併記してください。

学校などの施設で、記入事例が多い場合は、セルの行を分割して記載しても構いません。

(農～産業の項目について)
具体的な事業が複数ある場合は、行を分けて記載してください。